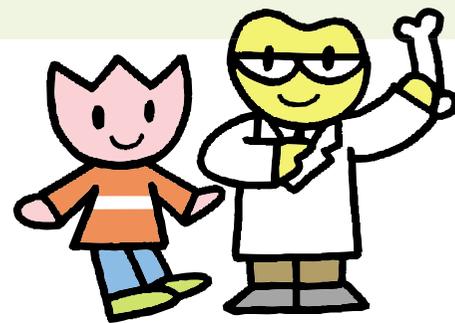




骨粗鬆症とは どんな病気 なのでしょうか？



骨粗鬆症とは

寝たきりのきつかけ、第2位は「転倒・骨折」。骨粗鬆症は転倒・骨折の要因として大部分を占める疾患で、50歳以上の女性の2割以上がこの病気であるといわれています。今回はこの病気と関連するお薬についてご紹介したいと思います。

一般には骨がスカスカになつてしまう病気として認識されていますが、その原因となるのは体内でのカルシウムの流れの異常です。人間の体の中で骨は体を支える役割と同時に、カルシウムの貯蔵庫としての働きを持っています。血液中のカルシウム濃度を一定に保つため、血液中のカルシウムが増えれば骨の中にカルシウムを取りこみ、逆に血液中のカルシウムが減れば骨からカルシウムを放出しているのです。

骨粗鬆症とはこのカルシウムのバランスが崩れ、骨からどんどんカルシウムが出て行ってしまうため、骨がもろくなつてしまう病気なのです。

このバランスが崩れる原因は大きく分けて2種類、閉経と老化が挙げられます。

終わりに

骨粗鬆症という病気は、完全に治すことは出来ない病気です。骨密度は10代から20代をピークとして減少してゆく一方で、お薬でもその流れを完全に止める事はできません。しかし、早期に発見して適切な治療を行うことで、健康な暮らしを続ける事ができます。自身体で行っている骨密度検査を定期的に受診し、早期発見、早期治療に努めましょう。

健康な老後を送るためにも、日ごろのカルシウム摂取と適度な運動、そして定期検診を心掛けてください。

(雄勝調剤薬局 齋藤淳郎)



骨粗鬆症を予防する事はできるのでしょうか？

老化も閉経も、人間の自然な変化でありそれを防ぐ事はできません。そのため予防には基本となる骨密度を高める事が重要になります。もともとの骨密度が高ければ、それが減少していても骨粗鬆症が発症する年齢が遅くなるのです。日本人は不足がちといわれるカルシウムをきちんと摂取すること、適度な運動で骨に負荷をかけることで骨密度が高まり、骨粗鬆症を予防する大切な要素となります。

骨粗鬆症のお薬

骨粗鬆症とはこれまで述べたように病気であるため、その治療薬はカルシウムを補給する薬、骨からの力

ルシウムの溶け出しを抑えてくれる女性ホルモンのお薬、その他の骨の溶け出しを抑えて骨の形成を助けるお薬の大きく3種類に分類されます。

カルシウムを補給する薬としては、カルシウムそのものの製剤と、カルシウムの吸収を助けてくれるビタミンDの製剤があります。これらを飲んでいるときの注意点としては、一部の抗生物質の吸収が悪くなってしまうことと、サプリメントや置き薬などでカルシウムを摂取している場合には取り過ぎになってしまう場合があります。

次に女性ホルモンの薬になります。これまで骨の溶け出しを抑えていた女性ホルモンが閉経に伴って急激に減少し、骨粗鬆症が進展している場合に用いられます。ただしサプリメントの中で女性ホルモンに似

た作用を持つイソフラボンなどを摂取している場合は医師にその旨を伝えてご相談ください。

そのお薬としては、骨の形成を助けてくれる副甲状腺ホルモン製剤、ビタミンKの製剤、ビスホスネートと呼ばれる製剤などがあります。このうちビスホスネートと呼ばれるお薬は、食べ物などで吸収が阻害されやすく飲み方が特殊なものが多いので、医師・薬剤師の説明を良く聞いて、飲み方を守るようにしましょう。

最後に、骨粗鬆症そのものではなく痛みを抑えるためのお薬もよく処方されます。これらは風邪をひいたときに処方される熱さましなどと同じ仲間のお薬ですので、お薬手帳などを使って今飲んでいるお薬を医師・薬剤師に伝えるようにしてください。

基準薬局リスト

由利本荘市

イケダ調剤薬局	☎0184-65-2047	FAX65-2327
池田薬局石脇調剤店	☎0184-24-2478	FAX24-2478
池田薬局開光堂店	☎0184-24-2381	FAX24-2381
池田薬局わくち店	☎0184-23-7071	FAX23-7070
池田薬局わかば店	☎0184-22-3912	FAX22-1866
上原調剤薬局	☎0184-22-2728	FAX24-0432
おおうち今野調剤薬局	☎0184-62-1011	FAX62-1012
大越調剤薬局	☎0184-23-2889	FAX27-1571
大越薬局	☎0184-22-3903	FAX23-5011
小田勤薬局	☎0184-22-0003	FAX23-5636
オレンジ薬局	☎0184-28-1201	FAX28-1202
工藤薬局	☎0184-53-3036	FAX53-3883
健康堂薬局中央店	☎0184-23-3738	FAX23-3738
健康堂薬局	☎0184-22-4173	FAX22-7613
今野薬局	☎0184-22-4181	FAX22-2528
斉藤薬局	☎0184-23-0242	FAX23-6828
参保堂薬局	☎0184-23-3349	FAX23-3349
サン薬局	☎0184-23-7338	FAX27-1570
西目調剤薬局	☎0184-33-4880	FAX33-4877
長谷川薬局	☎0184-33-3055	FAX33-2372
ビッグヘルス薬師堂薬局	☎0184-23-7405	FAX23-7339
マカベ薬局	☎0184-22-0611	FAX23-5050
由利調剤薬局	☎0184-22-8090	FAX23-7365

にかほ市

象潟調剤薬局	☎0184-43-4655	FAX43-5712
金薬局	☎0184-43-3067	FAX43-6220
斎藤薬局	☎0184-35-3008	FAX35-2888
さくら調剤薬局	☎0184-43-4527	FAX32-5114
白崎薬局	☎0184-43-3007	FAX43-3947
武田薬局	☎0184-38-3012	FAX38-3026
つちだ調剤薬局	☎0184-35-4193	FAX35-3741
にかほ調剤薬局	☎0184-62-8060	FAX37-3715



お薬手帳



基準薬局の看板

処方せん公文書の有効期限は処方日を含めて4日間です。

秋田県薬剤師会

秋田市千秋久保田町6-6 TEL018-833-2334
E-mail : info@akiyaku.or.jp
http://www.akiyaku.or.jp

処方せん公文書の有効期限は処方日を含めて4日間です。